

花の谷クリニック訪問の感想文をいただきましたので、掲載します。

\*\*\*\*\*

8月19日午後、千葉県南房総市の花の谷クリニックを、6人で見学させていただきました。この日は、東京では午後から雷雨で大変だったようですが、南房総では、初秋の青空に、百日紅が映えていました。

花の谷クリニックは海のすぐそばにあります。

お昼に花の谷クリニックのすぐ隣にある「スープのよろずや『花』」を訪れ、日替わりメニューのなすと大麦のスープをいただきました。自然のやさしい味で大変おいしかったです。

その後、花の谷クリニック院長の伊藤真美先生にご案内いただき、診察室、リハビリ室、病室、食堂を見学させていただきました。

平屋の病棟は、とても広く、落ち着いた雰囲気、家庭的な感じがしました。

廊下に車いすがたくさんあると思いましたが、それは伊藤先生のできるだけベッド上ではなく車いすに乗っていただきたいという思いからなのだと分かりました。珍しい車いすの説明を聞いたり、試しに乗らせていただき、車いすにもいろいろな工夫があることを知りました。

また、別棟のデイセンターも見学しましたが、こちらは南房総の昔ながらの民家を活用したもので、建物自体も趣があって興味深かったです。近隣の方は、きっと誰かの家にお邪魔するような気持ちで利用されるのではないかと思います。

他のデイセンターでは受けていない医療依存度の重い方を受けているとの伊藤先生の説明を聞き、こちらの施設の理念を感じたように思います。

最期の時間をどのように過ごすかは誰しも気になることですが、このような温かい病棟で過ごすことができれば安心だろうと感じました。

N.E